

盆栽 (紹介編)

■盆栽とは？

「自然の木を鉢に植え、栽培し、観賞するもの」のことです。その際には次の事に留意することが必要不可欠とされています。




- ・根張り 前後左右にまんべんなく八方に根が張っているのが良い。
- ・立ち上がり くびれが少なく、太い方が好まれる。
- ・枝打ち 正面から見た姿。非対称の美しさを求める場合が多い。
- ・葉性 葉の形、色つや。

■盆栽松の産地・香川県

四国・香川県は盆栽松の産地として知られています。瀬戸内の温暖で乾燥した気候が栽培に適しています。



代表的な盆栽の種類

黒松	五葉松 (通称：ギンヤツ)	錦松
 <p>古来、式典や結婚式などお祝い事には必ず飾られた、喜びの象徴として有名な黒松。 日本を代表する木で、盆栽の王者としての風格があります。</p>	 <p>樹形の乱れが少なく、短葉で、環境適応性も広いなど、栽培のしやすさで人気の高いものです。</p>	 <p>黒松の変種で、樹皮が翼状に錦化したものです。木肌に厚く樹皮を乗せ、非常に力強い樹形を作ります。耐寒性には優れていますが、個々の枝は細く短いため、積雪に弱いという弱点があります。</p>







Q 錦松が黒松に比べて枯れやすいというのは本当ですか？

A そんなことはありません。







黒松の場合は1本1本の葉に枯れが出るため、軽症のうちには枯れが目立ちません。

錦松は黒松同様に強い松ですが、小さい枝がそっくり枯れてしまうため、そうわれがちです。

盆栽の主な樹形

<p>直幹 (ちよっかん)</p>  <p>根張りは、盆栽の見どころの一つですが、特に直幹では根が重要視されており、八方根張りであることが大切。</p>	<p>斜幹 (しゃかん)</p>  <p>幹が左右のいずれかに傾いて伸びており、この幹の傾き具合とそれを受ける大きめの枝が調和していることが大切です。</p>	<p>懸崖 (けんがい)</p>  <p>断崖絶壁で幹が風雪に耐えて屈折垂れ下がった状態のものです。</p>
<p>文人木 (ぶんじんぎ)</p>  <p>江戸時代、俳人や茶人など「文化人」が特に好んだことが名の由来。</p>	<p>模様木 (もようぎ)</p>  <p>自然の形に一番近いのがこの模様木です。</p>	<p>石づけ</p>  <p>樹木と石とを組合わせて、自然の景観を表したものです。</p>

以下は幹の数で分類した分け方です。

単幹 (たんかん)	双幹 (そうかん)	三幹 (さんかん)	株立ち (かぶだち)	根連なり(ねつらなり)	寄せ植え
					

HowTo情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

